

EverGreen

エバーグリーン

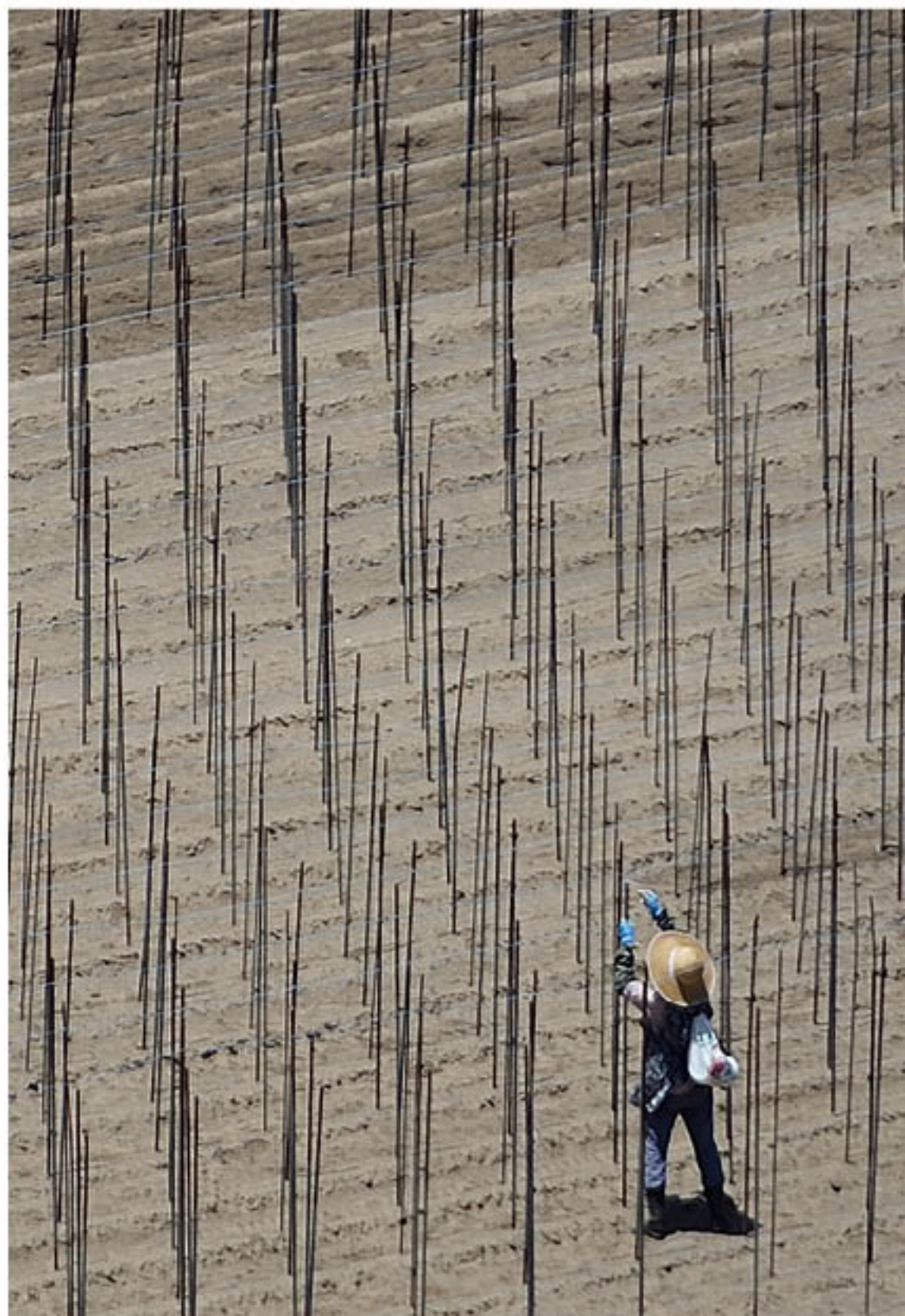
参加・参画しよう！
JAグリーン長野

特集

第31回通常総代会開催	2
Green Topics	4
Special Issue 特集	6
Member's Power	10
健康長寿学	11
農力アップ塾	12
今月のオススメ!	14
JAポスト	16
Green Information	17

2024
Vol.364

6



第31回通常総代会開催

当JAは、松代町のメルキュール長野松代リゾート&スパ(旧名称 ロイヤルホテル長野)で5月28日、「第31回通常総代会」を開きました。
3月に就任された新総代のみなさまをお迎えし、全6議案を審議いただき、原案通りに可決をいただきました。

なくてはならないJAをめざす

議事に先立ち、栗林和洋組合長が総代・組合員に向けて感謝を伝えました。

「令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルスが5類に移行したことに伴い、経済活動の回復に期待が高まる一方で、ロシアによるウクライナへの軍事侵襲、円安による物価上昇などが、農家・消費者のくらしを圧迫し、管内農業では凍害や異常高温による被害が発生いたしました。このなかにおきましても、56億8,029万円という農産物販売高を確保することができましたことは、組合員・生産者のみなさまの前向きで力強い生産活動の賜物であると心から敬意と感謝を申し上げます。」

JAにおいては、「組合員の営農にくらしを守る」ため、総合事業をもって農業経営の継続に向けた支援に努めてまいりました。また、みなさまのご理解のもと、「JA営農・経済事業の成長・効率化プログラム」「支所金融取扱窓口再編成」などの「JA自己改革」に取り組み、これらの結果、5年度の成果として剰余金を確保することができましたことを報告いたします。

令和6年度は、中期3カ年計画の最終年度として、また、次期中期計画の樹立の年として「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域活性化」、そして、「持続可能な経営基盤の強化」と組合員・地域にとって「なくてはならないJAグリーン長野」となるよう積極的に取り組みます。



出席総代(組合員)に感謝を伝える栗林組合長

ました。今日までJAを支えていただきました組合員みなさまの「協同運動」に深い感謝をお伝えし、次なる30年に向けて意思統一をはかっています。」

議長就任 総会成立を宣言

議長には、山西久夫さん(寺尾)と、伊藤公正さん(若穂)が就任。出席者について、総会成立要件の半数を超えていることを確認し、総会の成立を宣言しました。



議長を務めた伊藤さん(左)、山西さん(右)

総代会開催状況

総代定数	554名
本人出席	109名
書面出席	425名
代理人出席	1名

第2号議案 令和5年度の決算が確定

第1号議案「リスク対策強化積立金目標額の増額について」と、第2号議案「令和5年度事業報告、事業報告の附属明細書および剰余金処分案の承認について」を一括上程しました。

このうち、第2号議案は、映像で報告したのち唐木邦敏専務が事業利益や剰余金処分案を説明。あわせて、本井治代表監事が監査意見を表明し、適正に事業運営がなされていることを報告しました。



議案を説明した唐木専務



監査意見を述べた本井代表監事



出席総代からは、「事業分置配当金の確実な還元」などが要望され、唐木専務は、「事業分置配当には組合員のJAのご利用が必須」であることを説明し、協力を求めました。

質疑応答後、挙手により採決。議長が会場の挙手状況と書面出席の賛成数を確認し、議案の可決を宣言しました。

これにより、当JAの令和5年度実績は、事業総利益34億1,488万円(計画比101.8%)となり、剰余金より「出資配当金」と「事業分置配当金」の組合員への還元を決定しました。

挙手で賛成を表明

令和6年度の事業運営 組合員の承認のもとスタートへ

第3号議案から第5号議案を一括上程。第3号議案では唐木専務が令和6年度の事業計画を説明しました。

令和6年度は中期3カ年計画の最終年度として、「農業所得の増大」と「不断の自己改革」を掲げ、組合員の「農業とくらしを守る」ための事業運営を継続することを表明。「JA富農・経済事業の成長・効率化プログラム」「支所金融取扱窓口再編成」の実践、また、「10年後の農業ビジョン」を見据えた農業振興計画の検討」などを通じて、農業や組合員の支援、地域の農業振興、そして、JA経営基盤の確立・強化をはかり、事業総利益33億3,530万円の確保を計画することを提案しました。

質疑応答後、各議案とも挙手により採決。結果、各議案とも原案通りに可決されました。

第6号議案は特別決議として、定款の変更を提案し、賛成数525名、反対数0名で可決されました。

これにより、総代・組合員の可決・承認のもと、「農業所得の増大」「農業生産の基盤」「地域の活性化」、そして、持続可能な経営基盤の強化へ向け、JAの令和6年度事業が本格スタートを切りました。

協同組合運動のさらなる発展へ

議長退任後、「食料安全保障の強化」と「国民理解の醸成」に向け、農産物の適正価格形成や地産地消・国産国産に対する理解醸成への取り組みを盛り込んだ「JAグループの「食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立と国民理解醸成に向けた緊急決議」を安藤専務が読み上げ、「協同」への結束を出席者の大きな拍手で確認しました。

最後に、出席者全員で万歳三喝を行い、JAの協同組合運動のさらなる発展を祈念しました。

本総代会の開催にあたり、先に開催した支所総代会より多くの総代のみならず、ご出席・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

可決された議案

第1号議案 リスク対策強化積立金目標額の増額について
想定外のリスクに対応した将来の損失に備え、「リスク対策強化積立金目標額」に基づいて当期末処分剰余金のうち法令で定められているものを控除後、必要に応じて積み立てているものです。昨今のJAの経営環境を考慮し、目標額の増額が可決されました。

第2号議案 令和5年度事業報告、事業報告の附属明細書および剰余金処分案の承認について
令和5年度のJAの事業報告と剰余金処分についてをご説明したものです。剰余金については、原案通りの目的積立や組合員への配当が可決されました。

第3号議案 令和6年度事業計画ならびに収支計画の設定について
令和6年度のJAの事業計画とこれにかかる収支計画を説明したものです。中期3カ年計画の最終年度として、「農業所得の増大」「不断の自己改革」を目標とし、計画通りの事業を進めていくことが可決されました。

第4号議案 令和6年度配当金の額、配当の方法、徴収の時期および徴収方法の決定について
JA指導事業を進めるうえで必要となる「賦課金」の基準とその額などを提案したものです。原案通り、正組合員1戸に徴収している場合は1人に対し、2,000円を10月に徴収することが可決されました。

第5号議案 令和6年度における理事および監事の報酬決定について
令和6年度の理事および監事の報酬について提案したものです。理事の報酬は、総額5,500万円以内とし、その支払方法は理事会に一任すること、監事の報酬は総額1,700万円とし、その支払方法は監事に一任することが可決されました。

第6号議案 定款(定款附属書総代選挙規程含む)の変更について
刑法等の一部を改正する法律の改正と農協法、個人情報保護法等の観点から定款(定款附属書総代選挙規程含む)の変更を提案したものです。原案の通りに変更が可決されました。



シャクヤク「つぼみの固さ」見極めて

花き部会シャクヤク専門部は5月7日、2会場で「シャクヤクの目揃会」を開きました。篠ノ井の東部青果物流通センターで開いた講習会には専門部員と職員あわせて18人が出席。収穫のタイミング、荷づくり、出荷日に注意することを確認しました。営農技術員は、「収穫の見極め」が難しいため、頻繁にほ場に行き、「つぼみ」が「花色が見える程度の固さ」であることを収穫の判断基準にすることを説明。生産者は、「つぼみが小さめのものもあるけれど、出荷までにもう一回り大きくなって収穫を迎えられれば良い」と話しました。

専門部では、9万本の出荷と、新規栽培者の獲得によるさらなる産地の拡大をめざしています。新規栽培希望者向け説明会は18ページをご覧ください、ぜひご参加ください。



収穫・荷づくり方法を確認した会場

JAファームを使って「家庭菜園」レベルアップ



JAファーム篠ノ井店・松代店は5月25日、それぞれの店舗で「ファームカレッジ」を開講しました。家庭菜園に挑戦する組合員・地域住民を対象に、家庭菜園の基礎知識や技術、必要な資材などを紹介し、家庭菜園のレベルアップにJAファームを有効利用していただくことを企画したものです。初回は、「家庭菜園の病害虫対策講座～ギモンを解決～」をテーマに開講。両店あわせて13人が参加し、農業メーカーや営農技術員を講師に、農業の基礎知識を学びました。

6月以降もファームカレッジを開講します。予定は14ページをご覧ください、ぜひご参加ください。



営農技術員と農業メーカーが説明

ぶどうの担い手を育成



JAは5月21日、長野農業農村支援センターと共同で、ぶどう短梢栽培に特化した「グリーンセミナー」を開講しました。ぶどう栽培の未経験者、または栽培初心者を対象としたもので、今年度は18人が受講します。

初回は松代町のほ場で「芽かき」「誘引」「房切り」の作業手順やその意味、栽培に使われる基礎用語などを営農技術員と同センター技術担当が説明しました。受講生の一人は、「作業の意味や基礎が分からずにやっていたので、ここで学んで規模拡大につながりたい」と意気込みました。セミナーは全8回、生育に合わせた開講を予定しています。



営農技術員が基礎知識を伝授

「苗」配布 コスト低減



野菜部会や花き部会で「苗」の配布が5月、ピークを迎えました。部会員・生産者から注文があったものを共同購入すること、また、JAの育苗センターで移植し、一定期間管理したものを配布することで、苗の代金など生産者のコスト低減につなげています。



苗をコンテナに詰める生産者

花き部会花木専門部では篠ノ井の育苗センターで5月18日・19日、ユウカリ苗を配布。注文した生産者が引き取りに会場を訪れ、育った苗をコンテナに詰め持ち帰りました。生産者は、「農業を辞めようと思ったが、みなさんが愛情を込めて作物を作っているのをよく知っているから、畑を荒らしておくわけにいかないと思ってユウカリをやることにした。何とか作っていききたい」と話しました。

A・コープ直売会 8億円を達成!さらなる販売拡大をめざす



A・コープ3店舗の直売所に出荷する「A・コープ直売会」は、篠ノ井のグリーンパレスで5月7日、「定期総会」を開きました。4年ぶりに役員以外の生産者の参加も求め、会員153人と来賓などが出席。令和5年度は販売金額8億円を突破したことが報告され、6年度は8億1千万円を目標に掲げ、積極的な出荷に取り組むことを共有しました。望月義寿A・コープ直売会運営委員長は、「これから大きな目標に向け努力していきたい」とあいさつしました。

直売会役員も改選し、新運営委員長には、山本国広さんが就任しました。



多くの会員が意思結集した総会

穀物部会 さらなるチャレンジを



部会の方針を拍手で承認

穀物部会は、篠ノ井のグリーンパレスで5月8日、令和3年度の設立以後2回目となる定期総会を開きました。部会員20人とJA役職員、来賓などが出席しました。5年度は、高温による品質低下が発生し非常に厳しい生産環境でしたが、部会で対策方法を共有し、品質維持につなげました。6年度は「視察研修」を行い、消費者のニーズに沿った栽培品目の検討や、栽培技術の向上対策に取り組んでいく方針を承認しました。部会長に再任した後藤寛史部会長は、「みなさんといろいろなチャレンジをして、有意義な活動につなげたい」と抱負を述べました。

農業と「福祉」の連携 徐々に広がる



JAでは、4月から5月にかけて、野菜部会と花き部会の総会や役員会で、「農福連携」の提案を行いました。「農福連携」とは、障害等を持つ方が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画することを実現する取り組み。障害を持つ方の就労や生きがいづくりの場となるだけでなく、労働力不足が課題となる農業分野においても人材を確保できるものとして、徐々に利用する生産者が増えています。

部会での説明を機に、5月中旬に事業を利用した生産者は、「忙しくなると単純な作業や草取りが後手になるので非常にありがたい。労働力不足解消の一手になると思うので、周囲の農家にもこの事例をつながたい」と話しました。



5月に「球根掘り取り」の作業を依頼した生産者のほ場

農業にふれあうきっかけづくり



JAは、長野県更級農業高校と連携し、今年度も「親子ふれあい農業塾」を企画しました。農業の苦労や楽しみを体感し、興味を持っていただくことを目的に、小学生以下の子とその保護者10組が受講。初回の作業を5月18日、篠ノ井のほ場で開き、受講生と同校アグリネットワークコースの生徒15人が参加しました。参加者は、生徒を講師に「畝立て」や野菜の種まきに挑戦。子どもたちが「ちょっと難しかった」と言いつつ笑顔を見せると、講師を務めた生徒は「子どもたちが楽しんでくれてとても嬉しかった」と話しました。



ジャガイモを植えていく受講生と高校生講師

参加・参画しよう！ JAグリーン長野



JAグリーン長野は、「組合員のみなさま」による「組合員のみなさまのため」の組織です。JAは「みなさまのご利用をはじめ、参加・参画があってこそ」活性化します。

新型コロナウイルスの5類への移行後、事業活動はもとより、組合員のみなさまの「組織」でも活動が順次再開されています。

今回は、組合員のみなさまにご参加いただける「場所・組織」を改めてご紹介します。ぜひ一歩踏み出し、農業やJA、地域を盛り上げましょう！

まずは個人で“グリーン長野”に参画しよう！

組合員加入で参画！

JAグリーン長野の「組合員」になっていただくことが、JAへの参加・参画の一步です。本誌は、既に組合員になっていただいているみなさまにお配りしておりますが、本誌をお読みいただく組合員のご家族さまや地域のみなさまも組合員加入をご検討ください。

組合員は2つに分かれます



正組合員

- 農業を仕事にされている方です。
- 総（代）会での議決権など、JAの運営に参画する権利をお持ちです。



准組合員

- 農業以外の仕事をしている人でJAをご利用いただく意思のある方です。
- 農業をやっていないくてもJAをご利用いただく意思があれば組合員になることができます。

▶ 出資が必要です

組合員加入の際には、JAの適正な事業運営のために、JAに「出資をいただく」ことが必要となります。

▶ ご家族みんなで組合員になりましょう

組合員加入は一世帯に一人に限られません。ご家族さまも、加入要件を満たしていただくことで組合員にご加入いただくことができます。

※加入に関する要件は支所・よりそい店へお問い合わせください。

総代になって参画！

JAでは「総代」のみなさまを対象に、JAの事業運営の方針などを決定する「総代会」を開いています。総代は正組合員の「代表者」として、事業運営に参画していただきます。

総代・総代会とは？

総代とは、正組合員のなかから選ばれた「組合員の代表者」です。「総員代表」を略した表現です。

JAの事業活動は、組合員全員の総意に基づいて成されなければならないため、年に一回定期的に「総会」を開き、全員の組合員にご出席をいただくことが必要ですが、全組合員を集めて総会を開くことは事実上困難です。そこで、総会に代わって「総代会」を設け、組合員の代表である総代のご出席のもとで、組合員の意思を反映させた事業計画・方針などを決定しています。

▶ 総代会に出席

総代は、JA最高の意思決定機関である「総代会」のほか、支所総代会にご出席いただきます。総代会では「組合員の代表」としてJAの事業や運営について考えを表明し、質問をし、十分に討議をして議決をしていただきます。

▶ 554人の代表者

総代の定数は正組合員の数の5分の1以上（正組合員数が2,500人を超える組合は500人以上）と農業協同組合法で定まっています。当JAでは、正組合員数が2,500人を超えていることから総代数を554人と定款で定めています。

各地区の総代定数は、地区ごとの正組合員数より定め、3年の任期に合わせ、地区ごとに決定していただいています。

総代はJAにとって必要な存在です！

総代改選時には、地区により定数を満たす総代の決定が非常に難しいとのご意見もいただきますが、総代はJAの意思決定に非常に重要な役割を果たしていただきます。改めて総代の役割を知り、総代へのご協力をお願いいたします。

組織に参加・参画しよう！

組織に入って 参加・参画！

JAには「組合員組織」があります。組合員組織は、JAと組合員をつなぐ中間的な組織で、同じ目的を持つ組合員が集まり、地域農業の発展や組合員活動、JAの活性化のために大きな役割を果たしています。また、JAの利用者が加入できる「利用者組織」や、地域ごとに組織された農業にかかわる「地縁的な組織」もあります。

これらの組織に加入し、活動に参加・参画することによって、JAや地域を盛り上げることはもとより、組合員ご自身の生きがいの追求にもなります。

たくさんの組織を分類すると3つに分かれます。

JAの利用者間の交流が目的 利用者組織

- 年金友の会
- 共済利用者会
- 農業機械部会 など

JAの「組合員」による世代別・目的別組織 組合員組織

農業(目的)にかかわる組織

- 生産部会
- 直売会
- 青壮年部 など

属性別組織

- 女性部
- 女性カレッジ など

地域ごとの農業にかかわる 地縁的な組織

- 集落営農組織
- 農家組合・農事組合(部) など

ページの都合により、今回は**ピンク色の文字の組織**をご紹介します。

JAの利用者間の交流が目的 利用者組織

● 年金友の会

年金友の会は、JAで年金をお受け取りにいただいている方や、お受け取りになられる予定の方にご加入いただいている組織です。

新型コロナウイルスの影響で活動を休止しておりましたが、昨年度より順次活動を再開しました。お近くの支所・よりそい店よりご案内いたしますので、ぜひお気軽にご参加ください。趣味の充実や仲間の輪の拡大につながります。

【主な活動】

- マレットゴルフ ● ゲートボール ● ゴルフ ● 寄席 ● 旅行 など



▲多くの会員が笑った「きずな寄席」

▶ 会員の声で活動内容を決めています！

年金友の会は、多くの会員から要望が上がった活動を企画できる場でもあります。ぜひ会員同士で交流を深めていただき、会員の要望をまとめていただきながら、「みんなでやりたいこと」をお近くの友の会役員やJA職員にお伝えください。多くの方に参加していただくことで、会員・組織・地域がより活性化します。

地域ごとの農業にかかわる地縁的な組織

● 農家組合・農事組合・農事部

各地域には、「農家組合」、「農事組合」、「農事部」といった農業・農家にかかわる組織があります。(地域によって呼び方が異なります。)これらの組織は、「JAの各地域版」として成り立ってきたものと、行政(公民館)で立ち上げられたものがあります。

JAの地域版として設立された組織は、各地域の組合員が自主的に立ち上げて寄り合い、肥料や農薬、JAの購買品の注文を行ったり、JAに対する意見をまとめたりしてJAに伝えるほか、地域の組合員同士の交流の場になってきました。合併などでJAが大きくなり、JAと組合員・地域との関係性の希薄化が懸念されるなかで、絆をつなぎ、より地域に根差したJAであり続けるための必要な組織として、今も各地域で存続しています。

生産者(正組合員)の減少により存続を危惧する声も上がっていますが、地域において「必要な組織」としての認識を共有いただきますようお願いするとともに、生産者の方は各地域の地域組織にご賛同ください。



生産部会

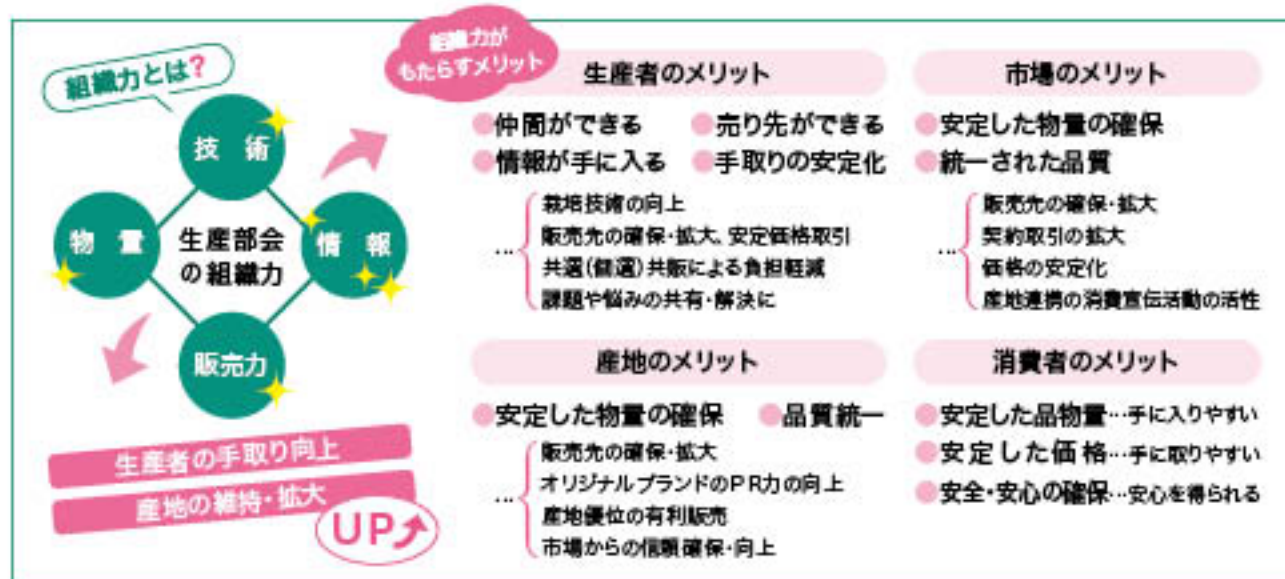
生産部会とは、生産者の農業経営の安定・向上のため、生産・販売、技術の改善等に取り組む生産者の組織です。産地拡大に向けた「核」の組織であり、加入した生産者による自主的な運営を基本に、JAの共通施設を活用した「共同選果・共同販売活動」をすすめています。

JAは会計上、生産部会とは「別」の組織体ですが、組合員のためのJAとして、またJAの使命である「地域の農業を守る」ために、部会と一心同体の精神で、部会活動を支援しています。

生産部会の「組織力」が安全安心な産地を作ります

生産者が生産部会に集まってくことで、「組織力」が高まります。組織力とは、「技術」「情報」「物量」「販売力」であり、この組織力は、生産者や産地、取引先の市場、そして消費者にとってさまざまな効果をもたらします。

組織力を高めるには、多くの生産者の「生産部会への結集」が必須です。



【生産部会 主な部会】 // 次の品目をJAにご出荷いただくみなさまはぜひご加入し、活動にご参画ください！ //

りんご 	もも 	ぶどう 	特産果樹	野菜
●部会によって、より細かな単位で情報共有がはかれるよう、地区(支部)・ブロック制をとっています。			●ブルーベリー 	●根菜(長芋・ゴボウ) 
			●梨 	●施設果菜(キュウリ、トマト) 
			●青梅・桃 	●果菜(ピーマン、キュウリ、ナス、トマト 等) 
				●アスパラガス ●タマネギ 
				●ジュース用トマト 
				●葉野菜(パセリ、レタス、ケール 等)
花き	きのこ			穀物
●トルコギキョウ ●菊 	●えのきたけ ●ぶなしめじ			
●シャクヤク ●リンドウ				
●花木(ユーフォルビア、ユーカリ等)				
●球根(アリウム、セダム、パイナップルリリー等)				
●孔雀草				

【主な活動】



▲営農技術員が作業を支援

●栽培・出荷講習会

生育ステージにあわせてポイントを説明

●販売促進(推進)会議

重点市場に生産者が単任向上を要請

他にも

- 定期総会
- 親睦会
- 食育活動
- 消費宣伝
- 品種検討・研修



▲市場等に対し生産者が直接協力を要請

● A・コープ直売会

特定の直売所に出荷する生産者の会「直売会」のうち、「A・コープ直売会」は、A・コープ3店舗の直売所に出荷をする生産者の組織です。

▶ 出荷(販売)の登竜門にもオススメです

A・コープ直売会を通じた直売所での販売は、自分で価格をつけ、自分の名前で売ることができる魅力があり、直売会員になっていたと3店舗のA・コープ店に出荷をすることができます。
長年農業に携わっている方に限らず、新たに農業を始めた方なども多く、「出荷販売の登竜門」として、また、「苦勞の成果を受け取る」場にもなります。ぜひ入会し、販売にチャレンジしてみましょう。



【主な活動】 ▲ 出荷が行われるA・コープ直売所

- 出荷反省会 その年の生産を振り返る
- 視察研修会 県内外の優良直売所を視察
- 定期総会 実績や次年度の目標を共有

● 青壮年部

青壮年部は、「農業の中核的な担い手」で構成され、青年から壮年の生産者が所属しています。目的は自身の農業経営の確立、地域の農業振興のために仲間とともに活動しています。



◀ JAのイベントに参加 ▶ JAの経営層に発言



【主な活動】

- 栽培試験・研修 技術の試験や共有
- 食農教育 子どもたちへの農業実習
- JAにかかわる活動

▶ 中核的な担い手の積極的な参加を求めています！

青壮年部は、地域や同じ品目を作る生産者間での情報共有や、JAへの政策提言、子どもたちへの食農教育など、多彩な活動を展開しています。農業の担い手で、青壮年部の活動主旨に賛同する方であれば加入できます。

組合員組織 属性別組織

- 女性部 女性部は、JAを拠点に、料理など食に関することをはじめ、農業やレクリエーション、趣味の活動、旅行、地域貢献活動など、楽しく活動をしています。

▶ 幅広い世代の女性が活躍中

子育て世代の方から80代まで、幅広い世代の女性が加入しています。なかでも、50～70代の層が厚くなっています。

▶ 一人ではできないことをみんなで

活動の内容は、料理教室や園芸、運動などの「生活に密着したもの」からSDGsの取り組み、ボランティア活動まで、部員の要望から活動内容が決まっています。「一人ではなかなかできない」ことにも「みんな」でできるので、ハードル下がります。



【主な活動】

- 暮らしにかかわる活動 料理、手芸、園芸、運動
- 地域にかかわる活動 ボランティア、食育
- JAにかかわる活動 JAイベントへの参加

JAを拠点に 農業仲間・組織を作って 夢を実現！

「一緒に農業をやる同年代の仲間を探している」「6次産業に挑戦するグループを作りたい」など、農業にかかわる「仲間」をお探しの方、JAを拠点に仲間づくりをしませんか？生産部会や青壮年部から集落営農組織が生まれた事例や、女性部から直売や農産物加工品製造グループが誕生した事例があります。組合員みなさまの「組織化」、「夢の実現」をJAが応援します！



▶ みなさまの一步で活性化！

「もっと具体的な活動を知りたい」「自分に合うかわからないけれど気になる」など、少しでも興味を持たれた方は、ぜひお気軽にJA職員までお問い合わせください。既にご加入いただいている組合員のみなさまは、活動により一層ご参加・ご参画をいただきますようお願いいたします。みなさまの一步がJAや地域を活性化させます。

お気軽に
お問い合わせ
ください！



「会話の花」を咲かせよう お花見交流会



女性部若穂総支部は、須坂市の温泉施設を会場に4月26日、4年ぶりに「お花見交流会」を開きました。農繁期を迎えるなか、束の間の休日を楽しもうと部員65人が参加しました。

会の冒頭、小林美知世総支部長は「花は散ってしまいましたが、「会話の花」を咲かせてもらいたい」とあいさつ。その後、総支部で行われるクラブの発表、おいしい食事、温泉を仲間と楽しみ、羽根を伸ばしました。

部員の一人は、「久しぶりの交流会で、久々に会えた方もたくさんいて本当に楽しい。グループ活動も、みなさんが頑張っていて、自分も元気を貰えた」と笑顔を見せました。



「絵手紙クラブ」が作品を発表しながら仲間を募集

「家の光」で料理の腕磨く 料理班活動スタート



家の光で手順を確認する部員



女性部川中島町総支部は5月、「料理班」の令和6年度の活動をスタートしました。パンや洋菓子をJA加工所(中津支所敷地内)で開く料理班4班に加え、JA推薦図書「家の光」に載る料理を毎月作る「和食料理班」が、月1回程度、様々なレシピに挑戦し、腕を磨きます。

和食料理班では5月10日に初回教室を川中島公民館で開き6人が参加。家の光5月号から旬のレシピ6品を取り上げて作りました。部員の一人は「家では作ったことのないレシピも多く、毎月楽しみにしている」と話しました。

女性部では、「家の光料理教室」を各総支部で不定期に1~2回開催していますが、年間を通じて定期的に家の光料理教室を開く事例は珍しく、JAではこの活用事例を広め、図書の活用促進につなげたい考えです。

心を癒やす花壇づくり



女性部松代支部は5月25日、JA長野厚生連長野松代総合病院の中庭花壇の寄せ植えを行いました。病院・地域貢献活動の一環として年に2回行っているもの。支部員6人が参加しました。

会場では、病院ボランティア園芸福祉あんずの会会員がデザインした設計図をもとに、花壇に200鉢の花を配置。配置した位置からずらず、深植え・浅植えに注意しながら丁寧に植えていきました。女性部員は「素敵な花壇ができあがったと思う。見る人の心を癒やす花壇になれば嬉しい」と話しました。



テキパキと定植作業をすすめた部員



グリーンコネクト先のJA情報をお届けします

大阪 第7期農業塾 第4回講座を開催!

グリーン大阪では5月21日、「第7期農業塾第4回講座」を本店農地エリアアグリゾーンにて行いました。農業塾は、農産物直売所「フレッシュ・クラブ」や支店での朝市への出荷を目指す新規就農者・定年帰農者・農業後継予定者を対象に、野菜づくりの基礎を学習することを目的としています。

今回は、「土壌・肥料の基礎知識」について座学で学んだ後、トマトとピーマンの整枝やトウモロコシの土寄せといった「夏野菜(果菜類)の管理等作業」の実習を行いました。今期の受講生は8名で、9月まで残り3回の講座を予定しています。

グリーン大阪では、農業塾を通して、さらなる都市農業の活性化に努めていきます。



アグリゾーンにて実習のようす



暑い夏を乗り切ろう!～熱中症対策～

JA 長野厚生連 長野松代総合病院 健康管理部 保健師

総務省消防庁の救急搬送状況によると、昨年5月から9月における「熱中症」による救急搬送者数は全国で91,467人と過去2番目の多さとなりました。長野県でも1,298人と非常に多くの方が熱中症で救急搬送されました。気象庁によると、今年も非常に気温が高い夏となることが予想されています。そこで今回は、熱中症とその対策についてお伝えします。

熱中症とは

熱中症は、高温多湿の環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をいいます。熱中症の症状は、重症度Ⅰ～Ⅲに分けられます。一つでも該当すれば熱中症を疑いましょう。

重症度Ⅰ

- 手足がしびれる
- 気分が悪い、ボーとする
- めまい、立ちくらみがある
- 筋肉のこむら返りがある(痛み)

重症度Ⅱ

- 頭がガンガンする(頭痛)
- 体がだるい(倦怠感)
- 吐き気がする・吐く
- 意識が何となくおかしい

重症度Ⅲ

- 意識がない
- 体が熱い
- まっすぐ歩けない・走れない
- 体がひきつる(けいれん)
- 呼びかけに対し返事がおかしい

暑熱順化(しょねつじゅんか)と熱中症に注意が必要な時期

暑さに慣れていないと熱中症になる危険性が高まります。体が暑さに慣れることを「暑熱順化」といい、暑い日が続くと体は次第に慣れていき、暑さに強くなります。

暑熱順化ができていない時

- ・皮膚の血管が開かない
- ・汗が少なく、蒸発しにくい
- ・塩分を失いやすい
- ・体温が上昇しやすい

暑熱順化ができていない(暑さに慣れていない)時期は、特に熱中症にかかりやすい傾向があります。

- ☑ 5月の暑い日
- ☑ 梅雨明け
- ☑ 梅雨の晴れ間
- ☑ お盆明け

暑熱順化に有効な対策 (例)

ウォーキング 運動時間30分・頻度週5回

サイクリング 運動時間30分・頻度週3回

入 浴 シャワーだけでなく湯船に入る 頻度2日に1回

ジョギング 運動時間15分・頻度週5回

適度な運動 筋トレやストレッチなど適度に汗をかくもの
運動時間30分・頻度週5回～毎日

＜注意＞内容と時間はあくまで目安です。個人の体調、その日の気候や室内温度に合わせて無理のない範囲で行ってください。

熱中症の予防

こまめな水分補給

1日に失われる水分は約2～2.5リットルといわれます。食事からの水分に加えて、飲料1.2リットルを目安に水分補給をしましょう。

- ☑ のどが渇いていなくても、こまめに水分補給(起床時、毎食後、外出前、入浴前後、就寝前)
- ☑ 普通に食事が摂れているときは「水」か「麦茶」
- 汗をたくさんかいたときは「スポーツドリンク」や「経口補水液」
- 日常的な水分補給は常温の飲み物でも良い
- 早く体を冷やす必要がある場合には冷たい飲み物が有効

屋内での熱中症対策

- ☑ 扇風機やエアコンで温度を調整し、室温をこまめに確認する→**室温28℃、湿度70%以下を目安に**
- ☑ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ☑ 暑さ指数(WBGT)や熱中症警戒アラートで予防行動

塩分補給

汗をたくさんかいたときは、水だけでなく適度に塩分を摂ることが大切です。水1リットルあたり1～2グラムの食塩が目安です。梅干しや塩昆布などでも良いでしょう。暑い時期の農作業中は経口補水液も良いでしょう。スポーツドリンクは糖分が多いため、糖尿病治療中の方など糖質制限をしている方は注意が必要です。＜注意＞水分・塩分制限がある方はあらかじめかかりつけの医師にご相談ください。

屋外での熱中症対策

- ☑ 日傘や帽子を着用し、涼しい服装で出かける
- ☑ 日陰の利用、こまめな休憩をとる
- ☑ 暑さ指数で「危険」が出たら日中の外出を控える
- ☑ 汗をかいたときには適度に塩分を補給する

まとめ

農作業時には「ネッククーラー」や扇風機付きベストなど熱中症対策グッズを活用することもオススメです。暑いときは無理をしないことが大切です!

グリーンカフェ川中島 ぜひお越しください!

JAでは、65歳以上の組合員・地域のみなさまの介護予防、健康長寿をめざし、「グリーンカフェ」を川中島地区で開催しております。内容は、JA長野厚生連病院担当者さまによる講話など、介護予防につながるお話をお伝えしております。また、講話終了後にお茶会も行い、参加者間で会話を楽しんでいます。川中島地区以外の方のご参加も可能です。ぜひお問い合わせください。

申込み・お問い合わせ 経済部生活課 ☎293-2061

【6月・7月の開講予定】

開催日時 ①6月18日(火) AM10:00～
②7月18日(火) AM10:00～
会 場 JA川中島支所併設 コミュニティプラザ川中島
内 容 ①食事を楽しむために～食中毒予防～
②認知症と暮らしについて
講 師 ①南長野医療センター 篠ノ井総合病院
②長野松代総合病院
参 加 費 100円
申 込 み 開催日前日までに申込み先までお電話ください

野菜塾
2024ピーマン(露地)
定植後の管理

お問い合わせ 営農販売部 tel.292-0930

定植後、生育は順調にすすんでいますか？今回はピーマン苗が健全に成長できるように行う作業についてご紹介します。あわせて病害虫対策も行い、より品質の高いピーマンの出荷をめざしましょう。

誘引

誘引作業の
ねらい

「誘引」とは、植物の茎や枝、つるを支柱に結び付け、固定する作業の一つ。誘引することで、枝を伸ばしたい方向へと導くほか、必要以上の枝の広がりや防止し、樹(株)の形を整えることができる。また、樹(株)への負担を減らすことができるほか、実の重さや風で樹(株)が倒れないようすといった倒伏防止効果もある。

整枝作業の
ねらい

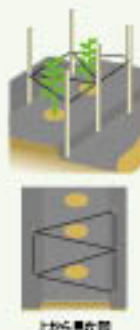
「整枝」とは、開花、着果を促進するために、枝の先端を切ったり(摘心)、不要な枝(わき芽)を元から切り取って樹形を整える作業。ピーマンは成長していくと株の内側が繁茂し混み合いやすいため、日照不足や風通し不良となり、落花や着色不良果が発生する。また、病害虫等の被害にも遭いやすくなる。これを防ぐため、株の内部まで日光が当たり十分に風が通るように管理する。

作業の方法

ピーマンは枝が細く、伸びてくると横に広がるため、枝を立てるように誘引する。ピーマンの誘引方法には「ひも(テープ)」での誘引、「ネット」での誘引がある。

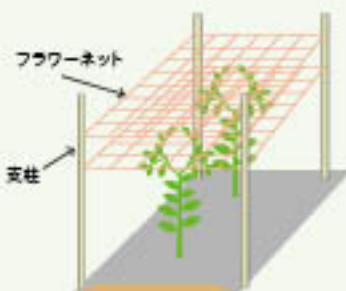
ひも誘引

- ①畝の両脇に支柱を互い違いに立てる。
- ②株の高さに合わせ、支柱と支柱の間に三角形を描くように、ひも(テープ)を張る。
- ③枝の伸長に応じて、随時ひも(テープ)を上部に追加する。



ネット誘引

- ①畝の両脇に支柱を立てる。
- ②フラワーネットを使い、1段目のネットが第1分枝から数えて4節目程度の高さに張る。
- ③枝の伸長に応じて、随時ネットを上部に追加していく。



整枝

1番花が着花する節(第1分枝)より下のわき芽は除く。株の内側が繁茂してきたら、こまめに枝を除去する。
1番果は株づくりのため、必ず摘果する。



作業はこまめに！

整枝、誘引作業は株への負担が大きいため、一度にまとめて行うのではなく、少しずつ行いながら管理していく事が大切。

病害虫および生理障害への対策

アブラムシ(虫害)

定植後もアブラムシ媒介によるウイルス病に注意が必要。ウイルス病に感染した場合には株を抜き取り、ほ場の外へ持ち出して処分する。なお、ウイルス病は接触伝染するので、ウイルス病の株に触れた後に健全な枝に接触すると感染することがある。ハサミなどからの感染にも注意が必要。

薬剤による対策

- ・ベネビアOD
- ・印モスピラン顆粒水溶剤

斑点細菌病(病害)

斑点細菌病は、葉・葉柄・茎などに緑褐色の隆起した斑点が発生する病害。高温多湿条件下での発生が多い。土壌伝染する。また、窒素過剰や風当たりが強いことも発生を助長する。発生が多くなると防除は難しいため、予防に重点を置く。梅雨時および秋雨時の初発生前～少発生時期に7～10日間隔で薬剤防除を行う。

薬剤による対策

- ・カスミンボルドー

尻ぐされ果(生理障害)

果実の下(先端)が黒変して壊死するもので、病害とよく間違えられるが、生理障害。カルシウムの欠乏によって起こる。特に梅雨明け後、高温・乾燥が続くと多い。発生数が増えると収穫量に影響するため、排水対策を行ったうえ、かん水し、カルシウム剤を使う。

薬剤による対策

- ・カルタス
- ※干ばつが続く場合、かん水することでも発生が軽減できる。

農薬の使用にあたっては、使用方法等を必ず確認し、正しく使用しましょう。

印マークの農薬は購入時に印鑑が必要です。農薬等の使用にあたり、ご不明な点等は、営農技術員までお気軽にお問い合わせください。

虫害	ナシマルカイガラムシ
生態	♀(メス) 約1.5～2.0ミリ、成虫は虫体が円形の淡黄色～淡赤褐色の介殻(かいがら)に覆われる。多産すると薬剤による防除は難しい。 ♂(オス) 約1.5ミリ、メスとは形態が異なり、介殻を持たず、翅(はね)を持つ。寄生バチなどの天敵はいるものの、抑制効果は見込めない。
年間発生回数	幼虫の産出は、年により多少のズレはあるが、第1世代が5月下旬～6月中旬頃、第2世代が7月中旬～8月中旬、3世代が8月下旬と長期間続く。卵胎生で平均20頭前後の幼虫を産出する。幼虫はメス成虫の介殻下からはい出し、2～3時間で寄生する。
加害部位	幹や枝に寄生し、多産すると幹や枝の表面がカイガラムシ層で被われるようになり、樹勢の低下や落葉、枝枯れを引き起こす。葉や果実にも寄生し、オスは葉や果実を好む。果実への被害は2世代目以降によって発生する。
防除対策	介殻を形成していない幼虫および未成熟成虫の多産時期に防除する。また、越冬成虫へのマシン油乳剤の防除効果は高い。
防除時期	第1世代…5月下旬から6月中旬 第2世代…7月下旬～8月中旬(幼虫の発生時期が長いので、残効の長い薬剤散布が望ましい)
病害	灰星病(はいほしびょう)・・・オウトウ
病徴	花、果実および枝に発生する。 花が発病すると、花弁やがくが褐変し、やがて花全体が侵され、暗褐色・軟腐状の「花腐れ」となる。さらに、多湿条件下では、軟腐した花の表面に灰褐色の分生胞子ができる。 果実では、収穫の2～3週間前から発生する。はじめは淡褐色で水浸状、円形の病斑が生じる。少し凹み、表皮がもろくなる。病斑は急速に広がり、2～3日で果実全体が軟化腐敗し、灰褐色の粉(胞子)をふく。この胞子は、平面的にできるのではなく、直径1ミリ足らずの小さな球が無数に集まったものである。収穫後1～2日経過してから発病することもあり。 枝では、花腐れなどからうつり、楕円状、暗褐色の病斑が生じる。
伝染経路	病原菌は、風または雨滴によって分散し、はじめは花に伝染して花腐れの原因となる。花腐れと枝梢病斑に形成された分生子が果実に伝染する。果実発病が見られると、病原菌密度が急激に高まって、二次伝染が繰り返される。
発生条件	・花腐れの発生が多いと、果実でも発生が増える。 ・花腐れの発生は、開花期間中の「降雨」に影響される。 ・灰星病の病原菌は、10～27℃で繁殖し、生育適温は20～25℃。この温度条件下で、多雨であると、発生が多くなる。
防除対策①	その年最初の伝染源を少なくするための対策は「病原菌の密度を低下させる」こと ・前年の発病果を園内に放置せず、必ず焼却または埋没する。 ・前年収穫中に発病果が着果していた枝を元からせん除処分する。その上で成熟期に殺菌剤を散布して発生を予防する。
防除対策②	収穫期近くになってからの二次感染を増やさないための対策 ・病果を見つけたら直ちに処分する。 ・病果を触った手のまま、発病していない果実を触らない。

生活

住宅設備もJAへ!

くらしのセンターでは、組合員のみなさまのくらしの拠点となる「家」に関し、各種メーカーと提携し、さまざまな設備(器具)を取り扱い、みなさまの快適なくらしを支援しています。ぜひ住宅設備に関することもJAにご相談ください。

JA提携メーカーオススメ商品情報

農業用倉庫・ガレージのプロ 株式会社

農業用倉庫・ガレージ専門店が作る
「こっつい」カーポート「キャノポート」



愛車の収納はもちろん、下屋、農業機械収納、作業場等、あらゆる用途で活躍します!

ガラス・サッシでおなじみ あけぼの通商

高断熱ペアガラス
住宅省エネ2024キャンペーン
あんみつガラス



アルゴンガス入り高断熱ペアガラスなど、断熱性能の高いエコガラスで省エネにつなげましょう!今なら国の補助金でオトクに窓の省エネ改修もできます。

太陽エネルギーの専門家 サンジュニア

太陽光・蓄電池の導入で
電気代削減!



自分の家庭の電気は自分で作る時代です!太陽光発電と蓄電池の設置で、高騰する電気代の削減につながりませんか。



お問い合わせ・ご相談 経済部くらしのセンター TEL293-1845

生産
資材

家庭菜園に役立てよう ファームカレッジ

JAファーム篠ノ井店・松代店では、家庭菜園にお役立ていただける生産資材や知識をお伝えする「ファームカレッジ」を開催しています。家庭菜園を始めている方、これから始めていこうと考えている方など、ぜひご参加ください!

開催予定日	時間	会場	内容
6月22日(土)	AM9:30~	JAファーム篠ノ井店	草刈機・噴霧器・チェーンソーのセルフメンテナンス講座
	PM1:30~	JAファーム松代店	
7月27日(土)	AM9:30~	JAファーム篠ノ井店	作物を鳥獣害から守る電気柵設置講座
	PM1:30~	JAファーム松代店	
8月10日(土)	AM9:30~	JAファーム篠ノ井店	オススメの種子紹介!&おいしい野菜を作る土づくり講座
	PM1:30~	JAファーム松代店	

- 各会場とも定員は申込み先着順です。
- 詳細はJAファーム通信をご覧ください。店舗にお問い合わせください。
- お申込みはJAファーム店・営農資材取扱店にて承ります。

お問い合わせ・お申込み
JAファーム篠ノ井店 TEL299-3311
JAファーム松代店 TEL290-6363
6月・7月の営業時間 AM8:30~PM7:00

農業
機械

農業機械センター 土・日・祝日の営業日程

農業機械センターの土・日・祝日の営業日程は次のとおりです。

お近くのセンターが休みの場合には、他のセンターでも受け付けいたしますので、ご連絡ください。

- …一日営業 AM8:30~PM5:00
- △…午前営業 AM8:30~AM12:00
- …休業

お問い合わせ

篠ノ井 TEL292-1369
信田 TEL299-2225
松代 TEL278-8601
川中島 TEL284-1671
更北 TEL283-5043
若穂 TEL282-6025

	6月						7月				
	15	16	22	23	29	30	6	7	13	14	15
	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	月・祝
篠ノ井	○	-	-	-	△	-	-	-	-	-	△
川中島	△	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-
松代	△	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-
更北	△	△	-	-	-	-	-	△	-	-	-
若穂	-	-	△	-	-	-	-	-	△	-	-
信田	-	-	-	△	-	-	-	-	-	△	-

JAでは、設立30周年を記念し「投資信託セットプランキャンペーン」を行っております。
個人のお客さま限定のとてもオトクなキャンペーンです。ぜひこの機会に投資信託と定期貯金をセットで始めませんか?

JAグリーン長野30周年記念投資信託セットプランキャンペーン

個人のお客さま限定! 限定10億円 投資信託商品と定期貯金の同時申込で「定期貯金金利」を上乗せいたします。

投資信託のお申込み

お申込金額20万円以上



©よりぞう



▲取扱投資信託はコチラ



定期貯金+年1.50% 金利上乗せ

- 定期貯金 スーパー定期貯金
- 取扱期間 令和6年4月1日(月)~令和7年2月28日(金)
- お預入期間 3カ月
- お申込金額 20万円以上1,000万円以下で、組み合わせる投資信託のお申込み金額以内

投資信託については、取扱店舗が限られておりますので、お電話の場合は下記にお問い合わせください。

篠ノ井支所	Ta292-0146	松代支所	Ta278-2601
中津支所	Ta284-4407	更北支所	Ta284-3038
若穂支所	Ta282-2023		

投資信託に抵抗があるという方も、職員がくわしくご案内いたしますので、お気軽にお問い合わせください。



グリーン長野農業協同組合長野金融機関 松代支所(専任地区担当) 佐藤担当
関東財務局長(資金)第487号

農業機械もJA自動車共済で万が一の保障を

「農業機械(農耕作業用大型・小型特殊自動車)」の万が一の事故に備えた「保障」は万全ですか?農耕用トラクターや農業用薬剤散布車、田植機などの農耕作業用小型特殊自動車は、自賠法における自動車に該当しないため、自賠責共済(保険)に加入できず、万が一事故が発生した場合、「かかった費用」は全て自己負担となってしまいます。
そこで、JAでは「JA自動車共済」にて、「農業機械(農耕作業用大型・小型特殊自動車)」の保障をご用意し、生産者のみなさまに「安心」をお届けしております!ぜひ下記もご覧いただき、くわしくはお近くのJA(または担当者)にお問い合わせください。

JAのご提案

自動車共済

「農業機械(農耕作業用大型特殊自動車・農耕作業用小型特殊自動車)」もJAの自動車共済にご加入いただくと、ご契約のお車により他人を死傷させたり、他人の車やモノをこわした時の保障、自動車事故によるご自身のケガへの保障等があり、ご安心いただけます。

対象車種の例

対物・対人への保障のほか、「盗難」も保障の対象となります。



乗用型トラクター



自走式スピードスプレーヤー



自脱型・普通型コンバイン



歩行型トラクター



乗用草刈機(モア)



乗用田植機

万が一事故が起こってしまった際に保障がないと、ご自身の経済負担が大きくなってしまいます。ご自身と機械を守る手段の一つとして、JA自動車共済へのご加入をご検討ください。



共済普及センター 真島センター 小野担当

[241 649 40271]



支所総代会にお寄せいただいた質問・意見へのJA回答

支所総代会におきまして総代のみなさまより頂戴しました「質問・意見」について、JAの回答をお伝えいたします。

第1号議案について

- ❑ リスク対策強化積立金目標額の増額について、「想定外の損失に備えるため」とあるが、想定外とは具体的にどのようなことを想定しているのか。
- ❏ リスク対策強化積立金規程を設けており、次のリスクを想定しております。
- 1 有価証券の減損損失および売却損
 - 2 固定資産の減損損失および固定資産の撤去・除去等に係る損失
 - 3 瑕疵担保責任、損害賠償責任の発生に伴い、JAが負担する損失
 - 4 台風、地震等の自然災害により生じたJAに対する損失
 - 5 コンピューターウイルス等に起因するシステム障害等により生じた損失
 - 6 事業遂行上、関連する法律や制度の急激な変化により生じる損失
 - 7 上記1～6に準ずる損失

第2号議案について

- ❑ 営農指導事業は人件費を勘案すると大きな赤字となるが、外部から補助を受けて運営しているのか。
- ❏ 営農指導に関わる収入としましては、正組合員戸当たり2,000円を賦課収入として頂戴しております。そのほか、外部から補助を受けての運営は行っておりません。
- ❑ 総代会資料P14に記載の販売品販売高の実績と、損益計算書上の販売品販売高の実績の乖離は。
- ❏ P14の実績については、各流通センター等の取扱高合計を掲載しております。損益計算書の実績は、営農販売部営業課の直販事業として取り組むA・コープ3店舗への取扱実績を掲載しております。
- ❑ 農業所得の増大に向けた取り組みは何を行っているのか。資材価格等高騰しているが所得は上がっているのか。
- ❏ 農業所得の増大に向けた販売力強化とコスト削減に取り組み結果について、別冊資料P5～8にかけてご報告しております。また、個々の生産者所得については、昨年、凍霜害・降ひょう等の影響を受けられた生産者、影響がなかった生産者等、農業経営状況は異なりますが、JA全体での販売品販売高は、56億8,029万円と前年実績(前年対比103.5%)を上回っております。令和6年度の販売品取扱計画におきましても、目標額として56億9,400万円(前年対比100.2%)を掲げており、引き続き、農業所得の増大に向け取り組みます。
- ❑ 信用有価証券は儲けなかったのか。
- ❏ 有価証券は満期目的で保有しており、売買目的ではありません。有価証券利息収入69,062千円(昨年55,421千円)を確保しています。
- ❑ 金融の業務効率化は店舗に来るなどということか。
- ❏ 利便性が向上しているATMやネットバンク等の利用増加を想定しておりますが、金融窓口業務を取り扱う店舗では従来通りに窓口をご利用いただけますので、ご利用者さまのご都合やお手続き内容にあわせてご利用ください。また、金融営業担当者の増員により営業体制を強化しております。
- ❑ 剰余金処分案生産資材利用奨励の内容について知りたい。
- ❏ 生産資材利用額の肥料・農薬・果実袋の利用額(JA口座取引に限る)に応じて、生産資材利用奨励として配当率5%、農業経営危機対策資材高騰対策として配当率2%を事業分量配当金として還元します。また、別途、生産資材利用として生産資材利用額(JA口座取引に限る)に配当率0.1%を事業分量配当金として還元します。

第3号議案について

- ❑ 営農指導はマイナス計画となっているが、どう考えているのか。
- ❏ 営農指導事業は、営農技術員による農業経営や農業技術の指導・相談、農業技術に関する講習会や農産物価格の動向や市況に関する情報の提供、気象情報の提供等、営農指導に関わる業務が主な事業となります。したがって、事業収益を得ることを目的とした他の事業(金融・共済・経済等)とは事業の性質が異なります。年度計画・年度末決算において、指導事業は、事業損失を計上することになりますが、営農指導を行うことによる販売品販売高等の取り扱いを通じて、令和5年度決算では、1億2,356万円の事業利益を計上しております。
- ❑ 10年後の農業ビジョンの詳細は。
- ❏ JAでは中期3ヵ年計画において10年後のめざす姿として「持続可能な長野県農業の実現」に向けた取り組みをすすめております。詳細な取り組み状況につきましては、総代会資料別冊にてご報告しております。
- 令和6年度は、管内の10年後の農業経営環境を見据えるため、現在取り組む「JA中期農業振興計画」の実践状況の確認と課題の把握、その対応策の検討項目の5項目についてご提案しております。あわせて、地域農業の担い手の現状・将来見通しを点検し、地域の農業生産・農地利用を発展させていくための方策を次期中期計画に盛り込んでまいります。



ソリマチWeb農業簿記システムを使いませんか？

手間をかけずに税務申告ができる「ソリマチWeb農業簿記」の登録はお済みですか？
令和6年度分のデータの反映は、申込時点以降のデータとなりますので、お早めにお申込みください。



ソリマチWeb農業簿記システム -Web型 記帳業務支援システム-
手間をかけずに税務申告につなげる支援システムです。
インターネット環境が整ったパソコンであればご利用が可能です。

ソリマチ
Web農業簿記

特徴

- 入力データが元帳に自動で記入され、決算書・消費税申告書の作成までがスムーズにできます。
また、手間のかかる減価償却費の計算も簡単にできます。
- JAの販売・購買・貯金等取引データは自動連動であり、入力の手間や取り込み作業が減らせます。
- 電子帳簿保存に対応しているため「青色申告特別控除65万円」を受けることができます。
※利用する会計年度の3ヵ月前までに各税務署へ申請書の提出が必要です。
- 帳票類もデータ保存ができるため、紙への印刷が不要です。

利用料(年間):5,000円 ※内容によりオプション料が必要(くわしくはお問い合わせください)

お問い合わせ・申込み 営農販売部農業振興課 Tel.292-0930



量販店向けコギク、シャクヤク新規栽培者募集中

JAでは、令和7年8月盆出荷をめざした「コギク」、令和7年以降の出荷をめざした「シャクヤク」の新規栽培者を募集しております。

これらの品目は、定年を機に農業を始める方や他の品目と複合的に栽培する方が増えていきます。いずれの品目も、需要が高く、収入の向上・安定化につながります。

これらの品目にチャレンジしてみたい方、栽培に興味をお持ちの方、どんな品目を作ろうかと検討されている方に対し、説明会を開きます。ぜひご参加ください。

新規栽培検討者(希望者)向け説明会

日にち	時間	会場
6月28日(金)	PM2:00	東部青果物流通センター
7月6日(土)	AM10:00	東部青果物流通センター

- 説明後、ほ場をご案内します。
- お電話にてお申込みください。お申込みがない場合には開催しないことがあります。
- 都合が付かない方は個別にご案内いたしますのでお問い合わせください。

量販店向けコギクのオススメポイント

- 市場からの出荷要請が強く、まだまだ需要が伸びる品目
- 株分けにより苗代金が削減できる
- 取引価格を決めた安定販売ができる

シャクヤクのオススメポイント

- 専売の収入源となり、他品目との複合栽培に向く
- 近年の需要増加により価格が安定している
- 管理次第で宿根草として栽培できる(苗代金の削減ができる)

お問い合わせ・申込み
営農販売部営農指導課(笠井) Tel.292-0930

総代会報告書のお届けについて

先般開催した第31回通常総代会のご報告として、今月号の本誌とともに「通常総代会開催報告書協同活動の成果と目標」をお届けいたします。

ご確認をいただき、引き続きJA事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



第12回フォトコンテスト「根気よく」



表賞 広報紙エナジーグリーン
撮影者 m
撮影地 松代町
撮影月 6月
講評 (フォトコンテスト審査員)
支柱が幾何学的なパターンを描き
面白い光景です。作業者の配置
によって畑の広さが強調され、支柱
をただで本場に根気が必要なの
ことが伝わってきます。

※撮影者の申し出により、フォトネームでご紹介いたします



ご利用ください JAセルフ給油所

JAのセルフ給油所4施設にて6月末日までご利用いただける「燃料の割引QRコード」をお届けいたします。ぜひ、本誌をセルフ給油所にお持ちいただき、機械にかざしてご利用ください。



▲6月末日まで有効

利用可能店舗

アグリしなのいセルフ給油所	Tel.293-5660
長野インター松代セルフ給油所	Tel.290-6122
川中島セルフ今井給油所	Tel.285-7770
南長野公園前セルフ給油所	Tel.293-4831



支所金融取扱窓口再編成について (ご案内)

「支所金融取扱窓口再編成」について、6月以降の対応をご案内いたします。みなさまのご理解と引き続きのJAのご利用をお願いいたします。

6月の移行について

次の1拠点の金融窓口業務を6月17日(月)に移行いたします。

移行対象支所	金融業務の移行先
塩崎支所	篠ノ井支所

7月の移行について

次の1拠点の金融窓口業務を7月16日(火)に移行いたします。

移行対象支所	金融業務の移行先
市内支所	若穂支所

通帳等のお取り扱いについて
金融窓口業務の移行は、「ランチインプランチ」という、複数の支所が一つの支所内で営業を行う方式にて移行することから、お持ちの通帳・証書・キャッシュカード等の支所名・店舗番号・口座番号は変更なく、これまで通りにご利用いただけます。

お問い合わせ 各支所・各よりそい店



組合員健康企画 令和6年度第2弾 信里地区史跡・名所をトレッキングで巡ろう!

JAでは、組合員のみなさまの健康維持・増進を目的に軽運動や脳トレーニングを行う「組合員健康企画」を開催しております。

令和6年度第2弾は「信里地区史跡・名所をトレッキングで巡ろう!」です。昭和の原風景を残した信里地区内で、神社仏閣、路傍にたたずむ石造物などの歴史を学びながら、自然を愛で、健康増進に向けて歩きましょう!

組合員さま個人でのご参加はもちろん、組合員のご家族さま、また、お友達同士もお誘いあわせてご参加ください。

日時 7月5日(金)AM10:00~AM12:00頃

集合場所 JA信里店(篠ノ井有旅1192-1)

参加費 組合員 300円

組合員以外500円(傷害保険料等)

定員 10名(申込先着順)

申込方法 お電話にてお申込みください

締切 6月24日(月)

備考 ●ノルディック用ボールのレンタルはありません。

必要な方は各自でご用意ください。

●現地集合・現地解散となります。

●コースには急な坂があります。

●参加確定者には後日案内通知を郵送いたします。

お問い合わせ・申込み
経済部生活課 Tel.293-2061

JAグリーン長野は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの達成に向けて取り組んでいるよ

※みんなのよい食プロジェクト

JAのうごき

理事会(第3回) 5月28日(火)

協議事項

- (1)令和5年度決算監事監査処理期末報告について
- (2)第31回通常総代会について
- (3)第31回通常総代会の特別決議について
- (4)行政庁に提出する業務報告書について
- (5)役員賠償責任保険の加入について
- (6)農産物検査業務規程の変更について
- (7)組合と理事との契約について
- (8)農産物検査業務について

協同の成果(令和6年4月末/5月経営会議報告)

農産物販売高	2億3,841万円
購買品供給高	12億3,166万円
貯金	2,141億7,212万円
貸出金	523億4,609万円
長期共済保料高	5,337億2,602万円
※※※※	
組合員数(5月末)	20,164名
正組合員	9,014名
准組合員	11,150名

JAグリーン長野
ホームページ
(<https://www.ja-grn.jp>)



JAグリーン長野
公式Facebook
(<https://www.facebook.com/jagrinagano>)



コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

コンプライアンス委員会幹事会 5月13日(月)

- ・コンプライアンスの実践状況について(4月)
- ・自主検査の検査報告について(4月)
- ・課内会議の意見集約について(4月)

経営会議 5月17日(金)

- ・コンプライアンスの実践状況について(4月)
- ・自主検査の検査報告について(4月)
- ・課内会議の意見集約について(4月)
- ・コンプライアンス研修「職員の交通安全について」

新採用職員コンプライアンス研修会 5月1日(水)

管理職コンプライアンス研修会

5月17日(金)・29日(水)・30日(木)

- ・コンプライアンスと管理職の責任と役割について
- ・個人情報漏えい等の防止について

常勤役員と空・部長、よりそい店長の面談

4月19日(金)~5月2日(木)

- ・内閣府の教訓および事業目標の確認を実施

地元のおいしい食材を食べよう!

地産地消

vol.181

【材料】

●ドレッシング材料

タマネギ	2分の1個
ニンニク	1片
しょうゆ	50cc
酢	大さじ2~3
オリーブオイル	大さじ2
みりん	大さじ1と2分の1
レモン汁(お好みで)	適量
かつお節(お好みで)	適量

●サラダ材料

タマネギ	2分の1個
わらび、うど、こごみなどの山菜	適量
パセリ、クレソン、ゆで大豆など	適量
ミニトマト	3~4個
酢	適量

【作り方】

- ① ドレッシング用のタマネギは角切りする。ニンニクは皮をむいてざっくりスライスする。
- ② ①と④をボウルに入れ、ハンドブレンダーで材料をつぶしながらかく拌してドレッシングのできあがり。
- ③ サラダ用のタマネギは薄くスライスして酢水に5~10分ほどさらした後、水を切る。

- ④ わらびはアク抜きをしてから、食べやすい長さに切る。うどは皮をむいてスライスし、酢水にさらす。こごみは根元を切って渦巻きの部分を洗い、塩(分量外)を入れた湯で1分ほどゆでる。ミニトマトは、ヘタを取って4等分にする。
- ⑤ 大きなボウルに③と④を入れ混ぜ合わせる。器に盛り、ドレッシングを適量かけてできあがり。



タマネギとニンニクのきいたドレッシングで食がすすみます。山菜に限らず薬物野菜や焼いたお肉などにも合いますよ。



女性部
大岡支部の
みなさん



② ハンドブレンダーやミキサーを使って材料をつぶしながらかく拌する。



① サラダ用のタマネギはスライサーなどで薄くスライスする。



③ サラダ用のタマネギや山菜は水分をしっかり切ってから混ぜるとドレッシングの味がぼやけない。



今月の主役



JA長野厚生連
南長野医療センター蔵ノ井総合病院
栄養科

タマネギ

さまざまな料理で欠かせない身近な食材のタマネギには主に、硫化アリル(アリシン)、カリウムが多く含まれています。硫化アリル(アリシン)はタマネギやニンニク、長ネギなどに含まれる辛味成分・刺激成分の一種で、ビタミンB1の働きをサポートする役割があります。ビタミンB1は糖質の代謝を促すビタミンで、不足すると糖質を効率良くエネルギーに変換できず、乳酸などの疲労物質として体内に残ってしまい、疲れやすくなります。硫化アリルはビタミンB1と結合し、「アリチアミン」になることで、血液中に

長時間維持されます。維持されることでビタミンB1の働きが持続し、疲労回復に有効とされています。また、硫化アリルには血液凝固作用を遅らせる働きがあり、血液をサラサラにして血栓を予防する働きがあります。血栓を予防する働きがあることから、動脈硬化や高血圧、脳梗塞などの血管系の疾患の予防にも役立ちます。カリウムは体内の過剰なナトリウム、水分を体外へ排出する働きがあり、むくみの解消、血圧の安定に繋がります。

EverGreen

2024 Vol.364

発行所/ JAグリーン長野県協議会
長野市/ 井本地区 026-281-2 TEL 026(293)2000(代) 印刷所/ PO印刷(株)

270 古紙配合率70%以上の再生紙を使用しています

休日・夜間
緊急連絡
常時勤務外の連絡
にご利用ください。

■キャッシュカード・通帳・印鑑の紛失
0120-02-4040
※受付: 月曜~金曜/17時~翌朝8時
土・日・祝/24時間

■休日夜間の自動車事故
0120-258-931
※受付: 24時間365日

■郵便(JA虹のホール)
026-283-3450(福里)
※受付: 24時間365日

■LPGガス(全農LPGガス監視センター)
0120-787-780
※受付: 月曜~金曜/17時~翌朝8時半